

令和5年度 第1回 伊那市博物館協議会 議事録

日時	令和6年3月25日（月） 午前9時00分から午前10時26分まで
場所	伊那市創造館 3階講堂
出席者 （敬称略）	【委員】 会長 宮下徳雄、副会長 松崎和美、山岸加代子、丸山舞、福澤初子 平山直子、北原紀孝、浦山哲雄 【欠席委員】 なし 【教育委員会】 笠原教育長、三澤教育次長、矢澤生涯学習課長、捧創造館館長 塚田歴史博物館館長、伊藤係長
議事内容	
（進行）課長 1 開 会 副会長 2 あいさつ ・教育長 今月15日に伊那市3月議会が閉会をした。ある議員が予告なく秀畝の特別展についての発言があり意見を求められた。先月下旬に高遠町歴史博物館、3月初めに信州高遠美術館、創造館、伊那県民文化会館とさくらの開花を待つように特別展がオープンした。さらにそれぞれの館での展示がたいへん充実している。是非ご覧いただきたい旨述べていただいていた。多くの方に訪ねていただけることを願っている。本日は5年度の事業の報告と6年度の予定事業についてお考えをいただきたい。委員の活発なご発言をいただくようお願い申し上げます。終了後には是非、池上秀畝展をご覧いただくようお願いしたい。 ・会長 春の訪れも感じられる頃となった。ここ創造館に会場を移してこの会議が開催されることになった。高遠歴史博物館の隣にある地域間交流施設とはまた趣が違い、この歴史的建造物などが美しい施設である。一月前には高遠町歴史博物館の春季企画展の案内をいただき見学をさせていただいた。伊那谷が生んだ芸術家、池上秀畝生誕150周年の記念企画展、関係する六つの施設の先陣を切って開催される展覧会である旨の話であった。戦乱の地、高遠町ならではの展示がされ、地域に所縁があるもの、父親の秀花の作など周到に調査、準備がされ詳しく解説された。伊那市の3つの博物館ではそれぞれの特色を生かし継続して企画事業が実施され、常設展等で市民や市外の方にも文化・芸術・歴史、各分野で啓発されている。更に新たな収蔵作品の充実、維持管理も日頃から尽力	

されている。本日は事業の成果を報告いただき、出席委員から質疑等いただき意見を頂戴しながら次年度への充実につながればと思う。限られた時間であるがよろしくお願いしたい。

- 3 委 嘱 (役職交代による変更依頼を受けて委員交代をした委員について机上交付を行う。)
- ・新規委員あいさつ

4 会議事項 会長 議事進行

(1) 令和5年度事業報告について (資料No.1)

- ・資料No.1に沿って令和5年度事業報告を行う。

歴史博物館事業報告(館長)

民俗資料館事業報告(館長)

創造館(捧館長)

令和5年度会計報告(係長)

- ・質疑、意見 特になし

(採決) 挙手全員、承認される。

(2) 令和6年度事業について (資料No.2)

- ・資料No.2に沿って令和6年度事業計画について説明を行う。

歴史博物館事業計画説明(館長)

民俗資料館事業計画説明(館長)

創造館事業計画説明(館長)

令和6年度予算説明(係長)

- ・質疑、意見 特になし

(採決) 拍手全員、6年度事業計画について原案のとおり承認される。

(3) その他 池上秀畝生誕150年展について

- ・現在開催中の市内で連携して開催している池上秀畝生誕150年展について、各館の状況を歴史博物館、創造館については両館長よりそれぞれ報告を行う。また企画として観覧記念で配布している秀畝カードについて紹介を行う。

- ・質疑、意見

- ・委員

池上秀畝展の関係でお知らせ。伊那市観光協会では今年の桜まつりのイベント企画の一つとして、池上秀畝筆の高遠城の在りし日の様子を描いた屏風、写真のデータを元に園内に設置できる形で屋外展示用の屏風型のパネルを現在制作中である。さくら祭りにイベント会場で秀畝筆の高遠城の在りし日の姿を屏風で見えいただき、そこのイベント会場でテント設置もある。そこで眺めて各4館各会場へ足を運

んでいただけるよう準備していきたい。かなり雰囲気のある屏風に仕上がりそうなのでさくら祭りにお越しの際は、是非そちらも見ていただけたらと思う。

・委員

今回の池上秀畝の特別展、一つの館がやるだけでなく、連携して複数の館で同じ人物を取り上げて特別展をやることは非常にいいと思う。かつて、武田信玄で県下の博物館で信玄についてそれぞれの地域で同様の試みを行ったことがあった。こういう取り組みは非常に大事かなと思う。今後も継続していただきたい。伊那公園の「池上三代の碑」はかつて立派な台座があったが今はない。また、造花のようなものが散乱していて片づけた経過がある。こういった施設の周辺整備について考えていく必要があると思う。

・委員

連動企画、非常に面白くて、コンプリートしたくなる気持ちがよく分かる。秀畝の作品は美しいものが多く、歴博での展示を見ていたらグッズが欲しいなと思った。デッサンの淡い色など一筆箋にすると女性は喜ぶと思う。水仙やアヤメの絵がすごくセンスが良くて、それらの一筆箋で手紙を書いたら喜ばれるだろうなと思った。グッズは期待している。

・事務局

スケッチなどを印刷するのは、著作権的にはどうなのか。もしスケッチを一筆箋などにする場合そちらの許可をいただければ技術的にはできると思うが確認する。他所が作ったものであるが、他のグッズに関しては販売されている。

・事務局

図録が1冊 2,800 円程度であるがたいへん良くてできた図録で、とても優れたものである。もし機会があれば手にしていただけたらと思う。

・委員

関連して、池上秀畝の屏風にしても何にしてもあのようなものを葉書大にコピーして土産物として販売することはできないか。お土産を考えた時に絵葉書がいいと思う。そうすればお土産に買ってくれると思う。権利関係があると思うが、特別展の度にあるといいと思う。

・会長

有線放送で創造館での企画展について説明されていた。地元の商店とのつながりでこの作品がここに残されている。学校関係などの話もされていた。地元の我々伊那市民が池上秀畝の画業について理解を深めていき、伝えるべきは伝えることが大事かなと感じている。折角の機会なので大勢の市民の方がそれぞれの場所で見学されたらいいと思う。

5 その他

- ・協議事項が終了したので進行を課長に交代。全体を通して質疑、意見を求める。

・委員

課題という点で、締め縄だとかわら細工教室など教えることのできる人材が減ってきているとの話があった。今、箕輪町の博物館ではそういった技術を映像で記録し伝承していく取り組みを行っている。参考にして欲しい。

- ・ 委員任期及び委員改選について事務局より説明を行う。

9 閉 会 副会長